

しょう わ じ だい かつやく ひと
昭和時代に活躍した人を

しら
調べてみよう！

にらさき し へん
蕨崎市編

ことし げんごう しょう わ か ひ ねん がつ にち ねん め
今年は、元号が昭和に変わった日(1926年12月25日)から「100年目」に
なるんだよ！ あなたが住んでいる市や町で、昭和時代(1926年～1989年)に
どんな出来事があったか、どんな人が活躍したのか、調べてみませんか？

ほそ だ

細田さだの

めい じ ねん
明治4年(1871)
～めい じ ねん
明治38年(1905)
にらさき し なか だ まちしゅっしん
蕨崎市中田町出身

さだのさんは、峡北地域(今
の蕨崎市と北杜市)で最初の
女学校である国本女学校を作
りました。小学校を卒業した女
子が甲府まで行かなくても学ぶ
ことができるようになり、昭和
23年(1948)に閉校するまで
峡北地域の教育を支えました。



こ いけとう ご ろう
小池藤五郎

めい じ ねん
明治28年(1895)
～しょう わ ねん
昭和57年(1982)
にらさき し いわしたしゅっしん
蕨崎市岩下出身

藤五郎さんは、蕨崎小学校・
蕨崎北西小学校・蕨崎西中学
校の校歌を作りました。ふるさと
の風景や環境を大切に、歌
詞には自然(鳳凰三山・釜無
川)や神社(勝手神社・若宮八
幡宮)など、学校の周りがある
大切な場所が入っています。



ごんどう

権藤はなよ

めい じ ねん
明治32年(1899)
～しょう わ ねん
昭和36年(1961)
にらさき し あなやままちしゅっしん
蕨崎市穴山町出身

はなよさんは、22歳のときに
「児童文学が書きたい」と東京
へ行きます。作った詩や童話は
雑誌にも載りました。昭和16年
(1941)に、はなよさんが歌詞
を作った「たなばたさま」が教
科書に載り、今もたくさんの人
に歌われています。



やまもと しゅう ご ろう
山本周五郎

めい じ ねん
明治36年(1903)
～しょう わ ねん
昭和42年(1967)
おおつき し はつかりまちしゅっしん
大月市初狩町出身

周五郎さんは「甲州甘利
郷」を舞台にした、武田家の埋
蔵金にまつわるお話『山彦乙
女』を書きました。
お話には武田八幡宮、甘利
山、法王山(鳳凰山)、榎ヶ池
(さわら池)など、蕨崎市の名
所や地名が出てきます。



しょう わ じ だい じ だい 昭和時代ってどんな時代？

1 9 1 2	1 9 2 6	1926年から1989年まで (昭和元年～昭和64年)	1 9 8 9	2 0 1 9
たいしょう 大正	しょう わ 昭和		へいせい 平成	れい わ 令和

せんそう 戦争

しょう わ ねん にっしゅうせん
昭和12年(1937)に日中戦
争、しょう わ ねん たいへいよう
昭和16年(1941)に太平洋
せんそう はじ しょう わ ねん
戦争が始まり、昭和20年(194
5)8月まで戦争がつづきました。
しゅうせん ご ほうりつ がっこう
終戦後、法律や学校のしくみな
どがおお かがわりしました。

きょういく 教育

めい じ ねん しょう わ ねん ぎ む
明治5年(1872)から昭和22年(1947)まで、義務
きょういく しょうがっこう うえ がっこう すす
教育は小学校のみでした。その上の学校へ進むことがで
きる人は少なく、特に女子は少なかったのです。
しょう わ ねん ぎ む きょういく ちゅうがっこう き
昭和22年(1947)に、義務教育が中学校までと決ま
り、男子も女子もみんなが一緒に、必ず学ぶことができる
がっこう
学校ができました。

ぶん か ざい 文化財

ぶん か ざい むかし ひと たいせつ び じゅつひん たてもの ぎ じゅつ しょくぶつ
文化財とは、昔の人たちが大切にしてきた美術品や建物、技術や植物などの
ことです。これらは壊れたり無くなったりすると、もとに戻りません。大切に未来に届
けるために、ぶん か ざい まも しょう わ じ だい つく
けるために、文化財を守るしくみも昭和時代には作られました。

じんぶつ しら 人物について調べるときのヒント

- ★ じんぶつ う ばしょ かつやく ばしょ はくぶつかん しりよう
人物が生まれた場所や、活躍した場所の博物館・資料
かん てんじ い
館に展示があるかもしれないよ。行ってみよう！
- ★ としょかん ひと じんぶつ ほん さが
図書館の人に「〇〇という人物がのっている本を探して
います」「●●した人のことが書いてある本はありますか？」と聞いてみよう。本のプロが助けてくれるよ！



にらさき し じんぶつ
藤崎市の人物について
し
知りたいときに来てね！

にらさき し い じん し りようかん 藤崎市ふるさと偉人資料館



にらさき し じんこうりゅう
藤崎市民交流センター
ニコリ

にらさきえきまえ じゅうかん むりよう
藤崎駅前すぐ(ロータリーのとなり) 入館無料！

し じんこうりゅう りったいちゅうしゃじょう りよう
市民交流センターの立体駐車場をご利用ください。4時間まで無料。

住 所：藤崎市若宮 1-2-50 藤崎市民交流センター・ニコリ 1 階
電 話：0551-21-3636 (午前9時～午後5時)
休 館 日：月曜日、祝日の振替休館日、年末年始、展示替え期間など
ミュージアム甲斐ネットワークの当館ホームページで休館日
カレンダーをごらんください。
https://www.museum-kai.net/museum_home/116

